



株式会社わもん代表取締役
薮原秀樹氏

【やぶはら・ひでき】人材育成コンサルタント。1963年徳島市生まれ。企業・行政・各種組織のコンサルタントやメンタルコーチ、カウンセラーとして幅広く活躍。医療界、教育界などへ可能性を広げている。

前半は、薮原さんが提唱する独自の「コミュニケーション法」「わもん（話聞）」の概要を解説しました。

『わもん』とは、聞き方を深め、自己成長につなげる方法です。基本は、自分

心持ちで、どことん思いに

すると、たとえば相手が息

を吸った瞬間に、言葉を聞く前に言おうとしているこ

とを察せられる。相手にな

りきるような心持ちで、ど

うかに影響を与える。それ

が描けたら、世界中の仲間

と一緒に協力して、さまざまな問

題を解決できるようになり

たい」。薮原さんは、男性の

一つ一つを遮らず、否定

せず受けとめ「息が深いで

すね。彼は今、自分の心に潜っています」と解説。

話し終えた男性は、「こう

して聞いてもらうと、普段

の本音を探り当

て、言葉で表現できたから

です。まさにこれが『わもん』の力です」と感じました。

続いて薮原さんの呼びかけにより、10～20代の男女

13人が壇上で思いを語りました。

薮原さんは客席に向

かつて、「心の目線を話し手

に合わせ、全力で聞いてく

ださい。話し手が悩んでい

たら、その波長に寄り添い、

きつと解決できると信じて

きました。

は言えないことも素直に話

せる」とほほ笑みました。

続いて薮原さんの呼びか

け語ると、薮原

さんは「低く弱かつた音が

芯の通った力強

い音に変わりま

した。皆さんのが

聞く力に支えら

れて、心の奥底

の本音を探り当

て、言葉で表現できたから

です。まさにこれが『わもん』

の力です」と感じました。

そこで、自分の考え方

や感情を鎮め、ただただ聞

くことです。深く深く思

いながら、一つになつた

ような、満たされた感覚を

味わいます。

話を聞くときは、言葉と

ともに「声＝音」をしつか

りと聞きます。音には感情

が素直に表れるので、本音

がより伝わってくるのです。

さらに、相手の心の波長

に合わせる感覚で聞きます。

寄り添います」

＊＊＊

や感情を鎮め、ただただ聞

くことです。深く深く思

いながら、一つになつた

ような、満たされた感覚を

味わいます。

話を聞くときは、言葉と

ともに「声＝音」をしつか

りと聞きます。音には感情

が素直に表れるので、本音

がより伝わってくるのです。

さらに、相手の心の波長

に合わせる感覚で聞きます。

味わいます。

話を聞くときは、言葉と

ともに「声＝音」をしつか

りと聞きます。音には感情

が素直に表れるので、本音

がより伝わってくるのです。

さらに、相手の心の波長

に合わせる感覚で聞きます。